# 扶　養　現　況　届

| 被保険者証の記号・番号 | 被保険者氏名 | 被扶養者 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 氏　名 | 生年月日 | 続柄 |
| － | ﾌﾘｶﾞﾅ | ﾌﾘｶﾞﾅ | 年　月　日（　歳） | （例）長男 |

**【1】申請する理由　（該当する項目すべてに☑）**

☐ 被保険者が就職したため　☐ 退職したため　☐ 収入が減少したため　☐ 失業給付金の受給が終了したため
☐ 婚姻したため【　年　月　日婚姻】
☐ 離別したため【　年　月　日離別】⇒養育費受給の有無【 有 ・ 無 】　月額　円
☐ その他（　）

**【2】被扶養者の住民登録状況**　／　**添付書類**

・日本国内に住民登録をされていますか（住民票の有無）【 している ・ していない 】
⇒「していない」に〇をされた方は理由をご記入ください
【理由：(例)海外へ留学中のため　】

添付書類：状況に応じた書類（日本国内に住民登録をされていない場合）

**【3】被扶養者の収入状況　（該当する項目に☑）**　／　**添付書類**

**☐ 収入あり**

| | 添付書類 |
|---|---|
| ☐ 給与収入（パート、アルバイト等）<br>入社年月日　年　月　日　年収　円 | 直近の『給与明細』3ヶ月分<br>または『雇用契約書』 |
| ☐ 自営業収入（営業、農業、不動産等）<br>開始年月日　年　月　日　年収　円 | 『確定申告書』および<br>『収支内訳書』または『損益計算書』<br>（税務署受付印のあるもの） |
| ☐ 年金収入（老齢、遺族、障害、共済等）<br>年金種別　年額　円<br>年金種別　年額　円 | 直近の『年金振込通知書』等 |
| ☐ 雇用保険（失業給付金）　基本手当日額　円<br>※60歳未満の方は基本手当日額3,612円未満、60歳以上の方は5,000円未満であること | 『雇用保険受給資格者証』等 |
| ☐ その他（　）　年収　円 | 状況に応じた書類 |

**☐ 収入なし**

| | 添付書類 |
|---|---|
| ☐ 中学生以下のため | ― |
| ☐ 高校生・大学生・各種専門学校等の学生のため【　年　月卒業予定】 | 『学生証』または『在学証明書』 |
| ☐ 退職のため（過去1年以内に働いていた方）<br>勤務先　電話番号　－　－<br>就職年月日　年　月　日　退職年月日　年　月　日<br>＊雇用保険の加入状況について<br>a. 加　入<br>【失業給付金： 受給する ・ 受給延長する ・ 受給しない ・ 受給資格なし 】<br>b. 未加入<br>【理由：　】 | 失業給付金を受給する<br>・『失業給付金受給に関する確認書』<br>・『離職票1・2』または<br>『雇用保険受給資格者証』等<br>失業給付金の受給を延長する<br>・『失業給付金受給に関する確認書』<br>・『離職票1・2』<br>・『受給期間延長通知書』<br>失業給付金を受給しない<br>・『失業給付金受給に関する確認書』<br>・『離職票1・2』<br>失業給付金の受給資格なし<br>・『雇用保険資格喪失確認通知書』<br>雇用保険未加入<br>・『退職証明書』<br>（雇用保険未加入の旨を記載） |
| ☐ 雇用保険（失業給付金）受給終了のため【　年　月　日受給終了】 | 『雇用保険受給資格者証』等 |
| ☐ 前年まで学生であり、現在は無職無収入の方【　年　月卒業】<br>【現在の状況を詳細に：　】 | 状況に応じた書類<br>（理由書等） |
| ☐ 上記のいずれにも該当しない無職無収入の方<br>※所得証明書に収入金額等の記載がある場合は下記もご記入ください<br>勤務先　電話番号　－　－<br>就職年月日　年　月　日　退職年月日　年　月　日<br>＊雇用保険の状況について<br>【失業給付金： 受給終了 ・ 受給延長中 ・ 受給資格なし ・ 未加入 】 | 『所得証明書』<br>（明細が記載されたもの） |

**【4】被扶養者が加入している（していた）健康保険　（該当する項目に☑）**　／　**添付書類**

| | 添付書類 |
|---|---|
| ☐ 国民健康保険　☐ 健康保険･共済組合等の被保険者　☐ 健康保険･共済組合等の被扶養者<br>⇒資格を喪失している方は喪失日をご記入ください【　年　月　日資格喪失】 | ― |
| ☐ 任意継続被保険者であった【　年　月　日資格喪失】 | 『資格喪失証明書』 |
| ☐ 未加入 | ― |

**【5】被保険者と被扶養者の世帯状況について　（該当する項目に☑）**　／　**添付書類**

**☐ 同居している**

・被保険者と被扶養者以外の同居しているご家族の中に、ご自身で健康保険に加入されている方はいますか【 いる ・ いない 】
⇒「いる」に〇をされた方は、その方の氏名、被保険者との続柄、下記書類に基づいた年収をご記入ください

| | |
|---|---|
| 『源泉徴収票』 | 支払金額を記入<br>※勤務期間1年未満の場合:『給与明細』の総支給額(12ヶ月分)および賞与額の合計を記入 |
| 『年金振込通知書』 | 直近の年金総支払額(6回分)を記入(年金の支給は年6回行われるため) |
| 『その他』 | 書類の名称と総収入額を記入 |

| 氏 名 | 続 柄 | 書類名称　※該当するものに〇 | 年 収 |
|---|---|---|---|
| | | 源泉 ・ 給与 ・ 年金<br>その他（　） | 円 |
| | | 源泉 ・ 給与 ・ 年金<br>その他（　） | 円 |
| | | 源泉 ・ 給与 ・ 年金<br>その他（　） | 円 |

⇒上記の方の収入が被保険者の収入を上回っている場合、被保険者が扶養すべき理由や経緯をご記入ください
（　）
※健康保険法では基本的に、世帯で一番収入の多い方が被扶養者の生計を維持しているとみなします

添付書類：『住民票（続柄記載）』
・被扶養者が配偶者、実子以外の場合
・被扶養者が外国籍の場合

**☐ 別居している**

・被扶養者の別居先住所：
・別居理由　a. 会社都合（単身赴任等）のため　b. 通学のため
c. その他（　）

添付書類：『戸籍謄本』
・被扶養者が配偶者、実子以外の場合
・被扶養者が外国籍の場合

別居理由が「b. 通学のため」「c. その他」の方は、仕送り等の方法・金額をご記入ください
※別居の場合、被保険者が仕送り等により生計を維持していることが認定の条件となります
※手渡しによる仕送り等は認められません
・仕送り方法（該当する全ての項目に☑してください）
☐ 振込み　☐ 引落し（口座振替）　☐ 現金書留　☐ その他（　）
⇒ ☑した項目の合計金額をご記入ください　年額　円

添付書類：仕送り等を証明する書類3ヶ月分
『通帳（該当ページ）』
『振込明細』
『現金書留控』等

別居理由が「c. その他」の方は、下記についてもご記入ください
・別居先で同居している方はいますか【 いる ・ いない 】
⇒「いる」に〇をされた方は、その方の氏名、被保険者との続柄、下記書類に基づいた年収をご記入ください

| | |
|---|---|
| 『源泉徴収票』 | 支払金額を記入<br>※勤務期間1年未満の場合:『給与明細』の総支給額(12ヶ月分)および賞与額の合計を記入 |
| 『年金振込通知書』 | 直近の年金総支払額(6回分)を記入(年金の支給は年6回行われるため) |
| 『その他』 | 書類の名称と総収入額を記入 |

| 氏 名 | 続 柄 | 書類名称　※該当するものに〇 | 年 収 |
|---|---|---|---|
| | | 源泉 ・ 給与 ・ 年金<br>その他（　） | 円 |
| | | 源泉 ・ 給与 ・ 年金<br>その他（　） | 円 |

⇒別居先で同居されている方の収入が被保険者の収入を上回っている場合、被保険者が扶養すべき理由や経緯をご記入ください
（　）
※健康保険法では基本的に、世帯で一番収入の多い方が被扶養者の生計を維持しているとみなします

**【6】認定年月日について**

◎被扶養者の認定年月日は、原則、健康保険組合が書類を受け付けた日になります。
認定年月日を事実発生日へ遡る場合は、下記に認定年月日を記入し、その日付を確認できる書類（婚姻受理証明書、離職票、資格喪失証明書等）を添付のうえ、申請してください。
※事実発生日より申請が1ヶ月以上遅滞した場合や遅滞した理由によっては、認定日を遡ることができない場合があります

希望する認定年月日：　年　月　日

**※添付書類については、コピーをご提出ください**
※上記以外の添付書類も、状況に応じて必要となる場合があります
※個人番号をもとに、扶養認定に必要な情報（所得･世帯情報等）を行政機関等より取得させていただく場合があります

**大阪港湾健康保険組合理事長　殿**

本届書に記載した内容は事実と相違ありません。
本届書に記載した内容が事実と相違していた場合は、申請時に遡及し扶養の取消が行われても異議を申し立てません。
また、その間に健康保険組合が負担した医療費につきましては必ず返還いたします。

年　月　日　被保険者氏名（自署）